令和7年度 経営協議会(第3回)議事要録

日 時 令和7年10月6日(月)13時30分から15時00分

場 所 3号館2階第1会議室

出席者 【委 員】 吉本学長(議長)

赤松委員、奥村委員、小畑委員、京藤委員、西本委員 堀内委員、増田委員、真下委員、亀井委員、山下委員、森田委員

【陪席者】 白須監事、速見監事、清水顧問、乾顧問、

総務企画課長、人事労務課長、財務課長、情報管理課長、

施設環境安全課長、入試課長

報告事項1.個人情報が外部から閲覧・取得できる状態にあったことに関する対応について 吉本学長から資料4に基づき報告があった。

議題1.国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書について

真下総務担当理事から、国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書について資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の意見があった。

- ・ ガバナンスにはステークホルダーとの対話が不可欠であり、特に高等学校との連携や対 話が望まれる。
- →入学した学生をどのように育成し、社会へ送り出すかが重要で、そのためには、高等学校、あるいはそれ以前の段階からの対話が欠かせないと考える。本学でも課題探究型の 講義を導入しているが、その教育効果をどこまで高められているのかという点で、高等 学校との対話はまだ十分とは言えない状況にある。

議題2. 西陣宿舎の廃止について

真下施設担当理事から、西陣宿舎の廃止について資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

- ・西陣宿舎の廃止に伴う影響と、現在入居している教職員への対応策はあるのか。
- →賃貸住居に入居する教職員に対しては大学から住居手当が支給されているが、宿舎廃止 により職員の住居にかかる経済的負担の増加が懸念される。職員の負担を考慮し、周辺 の国立大学職員宿舎を代替入居先として利用できるよう調整を進めている。

議題3. 北部3キャンパスの今後の取扱いについて

真下施設担当理事から、北部3キャンパスの今後の取扱いについて資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

- ・<u>これまで地域と連携して取り組んできた内容も含め、地域への影響や今後の対応はどの</u>ように考えているのか。
- →京都府北部地域の3キャンパスを整理し、綾部キャンパスに機能を集約する。府北部の 企業や自治体等とのつながりを活かし、今後も「地域創生 Tech Program」の取り組みを

継続する。なお、地域の自治体等への情報伝達は、学内での最終決定後、適切に行う方針である。

報告事項2. 令和6年度監事意見報告及び取組状況中間報告について

吉本学長から資料5-1から5-2に基づき報告があった。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

- ・合理的配慮や支援が必要な学生の就職支援はどのような状況か説明願いたい。
- →合理的配慮が必要な学生向けの就職支援を行っており、対応した場合には関係者が情報 共有できる仕組みを整えている。
- ・リカレント教育・社会人教育、産業界との連携状況について説明願いたい。
- →従来のリカレント教育とは異なる社会人教育の一つのモデルとして、「サムコ辻理寄附講座」を設けている。また、産業界との連携強化を目的に「京都クオリアフォーラム」という意見交換の場を設けている。これらの取り組みは本学単独での実施は困難なので、他大学との連携を積極的に推進し、社会人教育やリカレント教育の展開を図りたい。

報告事項3. 令和6事業年度財務諸表の承認について

真下総務担当理事から資料6に基づき報告があった。

報告事項4. 令和8年度概算要求について

真下財務担当理事から資料7に基づき報告があった。

報告事項5. 令和7年度大学院工芸科学研究科入学者状況について

堀内入試担当理事から資料8に基づき報告があった。

配付資料

- 資料1 国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書について
- 資料2 西陣宿舎の廃止について
- 資料3 北部3キャンパスの今後の取扱いについて
- 資料4 個人情報が外部から閲覧・取得できる状態にあったことに関するお詫びと お知らせ
- 資料5-1 令和6年度監事意見について
- 資料5-2 令和6年度監事意見に対する取組状況【中間報告】
- 資料6 令和6事業年度財務諸表の承認について
- 資料7 令和8年度概算要求事項について
- 資料8 令和7年度大学院工芸科学研究科入学者状況について
- 参考資料 令和7年度経営協議会開催日程(予定) 他
- 別添資料 「新聞記事」「IDE 現代の高等教育」「国立大学リスクマネジメント情報」